令和８年度

入園のしおり



誓念寺中野こども園

〒912-0017
福井県大野市東中野２丁目 603 番地
(TLL) 0779-65-6166　(FAX) 0779-65-6160
(URL) https://www.seinenji.jp
(E-mail) nakano@seinenji.jp

こども園の目標

基本理念

児童福祉法の理念と仏教の教えに従い、乳幼児の最善の利益と乳幼児の福祉の増進を図るための保育を行うとともに、乳幼児の自立と成長を図るための保育を通して、子ども、保護者、保育教諭、地域の方々が、共に生き、共に喜び、共に助け合い、共に成長することを基本理念とする。

1．楽しい園づくり

毎日でも行きたい、１時間でも長くいたい、そんな楽しいこども園づくりを目指します。

2「先生が好き！」と言われる保育教諭

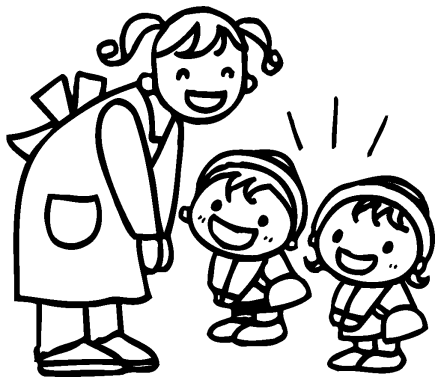
「先生が好き！いつも一緒にいたい！」と言われる保育教諭を目指します。

3．子どもが伸びる保育

全ての子は、伸びる力を持っています。その力が、自然に十分伸びる保育を、集団の中で又は個人的に行います

4．保護者の子育て力が高まる保育

保護者の子育てを支援し、悩みや相談に応えます。



誓念寺中野こども園のしおり

1. こども園の概要

こども園名　誓念寺中野こども園（せいねんじなかのこどもえん）

住　　所　〒912－0017　福井県大野市東中野 2 丁目 603 番地
（TEL）　65－6166　（FAX）65－6160
（URL）　https://www.seinenji.jp
（E メール）nakano@seinenji.jp

設 置 者　理事長　藤井　道明　　園長　藤井　正美

設置主体　社会福祉法人　日の出善隣館

定　　員　100 名（こども園　90 名・幼稚園 10 名の就学前の乳児・幼児）

こども園の歴史
昭和 53 年 4 月　開園
昭和 57 年 4 月　増築
平成 14 年 9 月　増築
平成 29 年 4 月　認定こども園に移行
平成 30 年 5 月　改築

2. 施設

敷地面積 2,928.13 ㎡　　建築面積 1,012.32 ㎡

3. 職員構成

・園長 1 名　・副園長 1 名　・主幹教諭 2 名　・保育教諭 12 名　・保育補助 2 名　・看護師 1 名
・調理師 2 名　・事務員 1 名　・嘱託医（内科医 1 名、歯科医 1 名）　・嘱託薬剤師 1 名

4. 開所時間

1号認定　通常保育　午前 8 時 30 分より午後 2 時 30 分
一時預かり　午後 2 時 30 分より午後 4 時 30 分

2・3号認定
①通常保育　午前 7 時 30 分より午後 6 時 30 分まで保育（午前 7 時 30 分に開園いたします）
②延長保育　午前 7 時よりの早朝保育　午後 7 時までの延長保育
③短時間保育　午前 8 時 30 分より午後 4 時 30 分まで

5. 特別保育の実施状況

① 早朝保育の実施　お仕事の都合でご希望の方は、午前 7 時よりお預かりいたします。（前日までにお申し込み下さい）

② 延長保育の実施　お仕事の都合でお迎えの遅くなられる方は、午後 7 時までお預かりいたします。（午後 7 時以降にお迎えの時は、ご相談下さい）

③ 障害児保育の実施　障害児保育を行っております。専任の担当保育教諭がクラスに入りながら保育いたします。ご希望の方はお申し出下さい。

④ 乳児保育の実施　産休明けよりお預かりいたします。離乳食をご家庭と連携して進めます。

⑤ 一時保育の実施　一時保育を行います。市外・県外の方もお受けいたします。詳しくは、8 ページをご覧下さい。

⑥ 病後児保育の実施　病後児の保育をご希望の方は、お預かりいたします。（年末年始は除きます）　詳しくは、 8 ページをご覧下さい。

誓念寺中野こども園の保育

(1)幼保連携型認定こども園の目標

子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培うことが、保育の目標です。このため、保育は次の諸事項を目指して行います。

①十分に養護の行き届いた環境の下に、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図ること。

②健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培うこと。

③人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培うこと。

④生命、自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培うこと。

⑤生活の中で、言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、相手の話を理解しようとするなど、言葉の豊かさを養うこと。

⑥様々な体験を通して、豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培うこと。

(2)保育の内容

保育の目標を達成するために、下記の5つの保育領域としています。

①健　　康　　心身の健康に関する領域
②人間関係　　人との関わりに関する領域
③環　　境　　身近な環境との関わりに関する領域
④言　　葉　　言葉の獲得に関する領域
⑤表　　現　　感情と表現に関する領域

広く豊富な経験の中で、よい人格形成の基礎づくりをしながら、それぞれ年間の目標を立てて日々の保育をいたします。こども園での保育が最大の効果を上げるためには、ご家庭の協力が必要です。こども園の保育をご理解くださり、ご協力下さいますようお願いいたします。

(3)保育者としての姿勢

当園では、職員一同 (あ)愛情・(い)意欲・(う)美しい言葉・(え)笑顔・(お)思いやりを合い言葉として

①子どもの立場に立って保育する
②子どもに良いお手本になる態度で保育する
③たえず、日々の保育の振り返りをするとともに研修を怠らない

ことを目標としています。当園として最善の保育を心がけておりますが、充分でない点もあろうかと思いますので、お気づきの点がございましたら、どんな些細なことでもご遠慮なくお申し出下さい。

(4)教育・保育方針

【保育の目標】

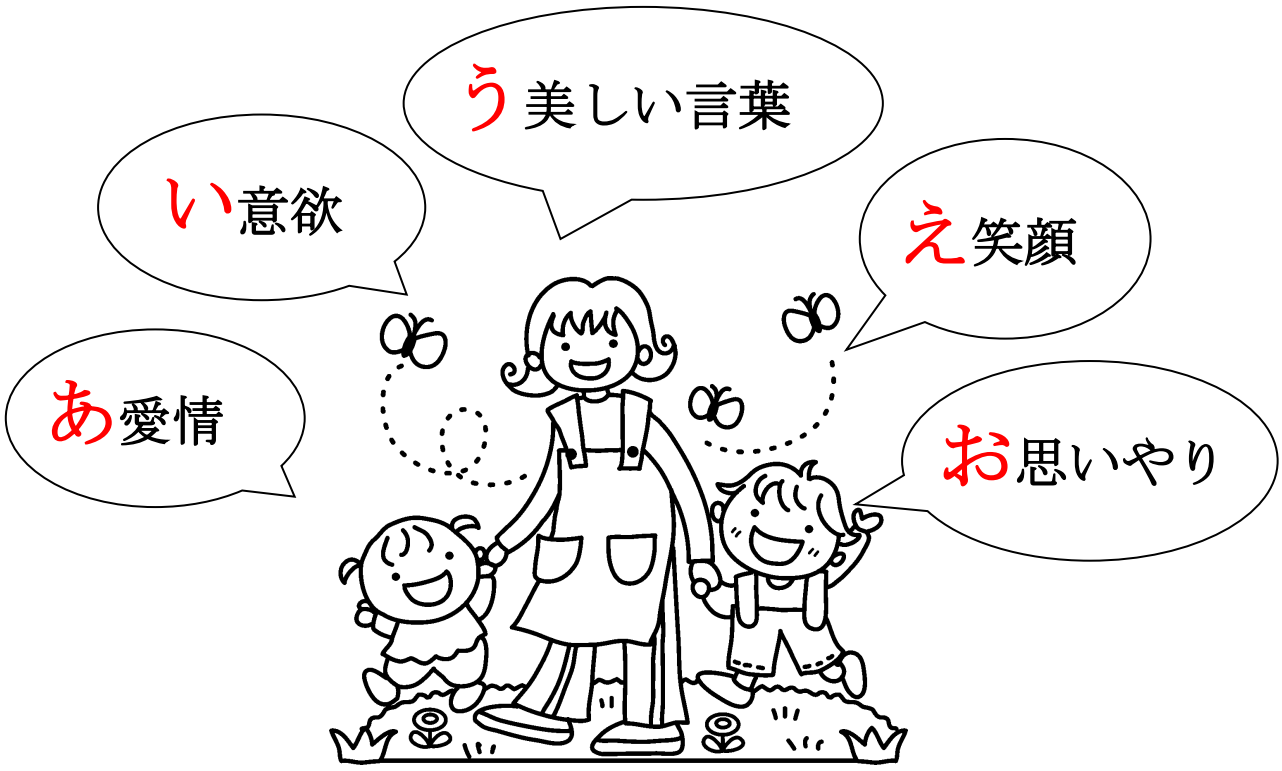
1. 園目標　①たくましく、元気な子(健康な身体)
　②すすんでしようとする子(強い意志)
　③心の豊かな子(思いやりの精神)

2. クラス目標

0・1・2歳児	◎よく遊ぶ子　◎自分でしようとする子　◎きげんの良い子
3歳児	◎みんなと遊ぶ子　◎一人でできる子　◎楽しさ、おもしろさのわかる子
4歳児	◎友達と元気に遊ぶ子　◎進んでやろうとする子　◎すなおさのある子
5歳児	◎友達と元気に遊ぶ子　◎自信を持ってやり通す子　◎感情の豊かな子

3. 仏教保育目標
　①ほとけさまをおがむ子
　②ありがとうのいえる子
　③よく聞く子
　④なかよくする子

当園では、上記の保育目標に基づいて一貫した保育を行っております。特に乳幼児期に良い生活態度、生活習慣を身につけることが大切です。当園では、躾(しつけ)を重視しておりますので、ご家庭でも同じ方法で躾をして下さい。当園は、寺院が経営しているこども園です。仏教的な雰囲気の中で、感謝と反省の心を育てたいと思います。



教育・保育内容について

(1)通園について

① 朝は、午前 7 時 30 分に開園いたします。午前 9 時までに登園して下さい。
② 登降園は、家庭で責任を持ち送り迎えをして下さい。
③ 園内での付添いは、保育上支障がありますので、お子様を保育教諭に託したら、お帰り下さい。
④ 保護者の方以外がお迎えに来られます場合は、園までお知らせ下さい。
⑤ 登降園時の車の駐停車は、他の方の迷惑にならないように気をつけて下さい。
⑥ 車上狙いが発生していますので、車を離れる時は必ず鍵をかけて下さい。

(2)給 食

① 全園児完全給食です。
② おやつは、未満児には午前と午後の 2 回、3 歳以上児には、午後 1 回出ます。
③ 献立は、市役所の栄養士が毎月作成し、調理師が当園で調理します。
献立表は、月末に翌月分をコドモンにて配信しますので夕食と重複しないようご配慮下さい。
④ 離乳食は、ご家庭と連携をとり、月齢に応じ個別に準備します。(3 回食から開始)
⑤ アレルギー疾患をもつお子様に専門医からの指導があった場合、除去食を実施します。
(医師からの診断書を提出していただきます)

(3)諸連絡

① 当園からの連絡は、あゆみ(子育ての手引き)の中の連絡帳にて行います。
家庭からの連絡にもご利用下さい。
② 欠席の場合は、その日の 9 時までにコドモン、または電話にてご連絡下さい。
③ 住所・勤務先・連絡先に変更のある場合には、当園まで連絡して下さい。
④ 退園のときは、10 日前に当園へお知らせ下さい。
⑤ お知らせやアンケートは「コドモン」で行います。

(4)服装と持ち物

① 園服・ズックで通園し、活動しやすい服装で登園して下さい。(フードつきの服や髪飾りは危険ですのでご遠慮下さい)
② 活動によってスモックを着用します。
③ 持ち物は、出席ノート・あゆみ(子育ての手引き)・ハンカチ、通園バックです。
④ 室内は、ズック履きとします。
⑤ 0・1・2・3 歳のクラスは、昼寝用の布団を平常保育が始まる前日までにご用意下さい。
⑥ 全クラス 着替えとして、ズボン・服・シャツ・パンツ・靴下 各 2 組を着替え袋に入れて持って来て下さい。
⑦ 持ち物には、全部名前を書いて下さい。

⑧ 保育用品は、当園で購入いたします。入園式終了後お渡しいたしますので、ご家庭で名前を記入して持って来て下さい。

⑨ 各クラス（1歳児から5歳児）とも毎月絵本をとります。月末に通園バックにてお返しいたしますので、通園バックのみ、翌日通園カバンに入れてお持たせ下さい。

⑩ 手拭き用のタオルのハンカチを販売いたしますので、お申し込み下さい。（毎日持たせて下さい）

◎ハンカチの色は、次の通りです。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
黄　色	ピンク	水　色	黄緑色	紫 か 白	自由

(5)紙おむつの一斉購入について

紙おむつをされているお子様は、ご家庭より紙おむつをお持ちいただいておりますが、当園にて紙おむつの一斉購入も行っております。一斉購入は年齢に関係なく、1ヶ月 1,800 円（花王　メリーズ）となっております。一斉購入をご希望の方は、園までお申し込みください。なお、1ヶ月のうち 5 日以上欠席されたお子様は、欠席日数×3 枚の紙おむつを次月初め頃お持ち帰りいただきます。

(6)感染症の登園基準等について

①感染症の登園基準は、「あゆみ」の水色冊子 P21～P24 をご覧ください。

※登園基準については医師の指示にしたがってください。

②P21～P24 の「1～11」の病気については、保護者の方に「登園許可書」を記入していただきます。

(7)その他

① 入園後しばらくは、登園を嫌がることもありますが、病気でないかぎり休ませないで下さい。

② 登園の時は、お金・おやつ・おもちゃなどを持たせないで下さい。

③ 自分の物以外を持ち帰ったときは、当園へお返し下さい。

④ 保育料・副食費は、毎月月末に指定口座より引き落としされます。

⑤ 絵本代・保護者会費・主食代（以上児）は、三か月に一度指定口座より引き落としされます。

⑥ 雑費は、年数回に分けて指定口座より引き落としされます。

⑦ 降園後に園庭で遊ぶ場合は、保護者の方が必ずお付添い下さい。

おくすりについて

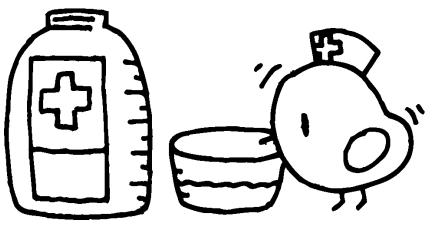
保護者の方からお子様に「薬を飲ませて欲しい」と言われることがありますが、これに対して日本こども園保健協議会は、取り扱いを下記のようにまとめており、当園でもこれに従っておりますので、ご了承下さい。

1. お子様の薬は、本来保護者の方に園に来て服用して頂くのですが、止むを得ない理由で保護者の方が園に来れないときは、保護者と園側で話し合いのうえ、当園の保育教諭が保護者に代わって服用します。この場合、万全を期するため「くすり連絡票」に必要事項を記載していただき、薬に添付して保育教諭に手渡ししていただきます。
2. 昼の薬については、在園中でもあり、朝と夕だけでいいものであればお家で服用して下さい。
3. 主治医の診察を受ける時は、「お子様が○○時から○○時までこども園に在園していること」と、「こども園では原則として薬の服用が出来ないこと」をお伝え下さい。
4. 薬はお子様を診察した医師が処方し調剤したもの、あるいはその医師の処方によって薬局で処方したものに限ります。保護者の判断で持参した薬は、当園としては対応できません。
5. 座薬の使用は、原則として行いません。止むを得ず使用する場合は、医師からの具体的な指示書を添付して下さい。なお使用に当たっては、その都度、保護者にご連絡しますのでご了承下さい。
   初めて使用する座薬については対応できません。
6. 「熱が出たら飲ませる」「咳が出たら・・・」「発作が起こったら・・・」というように症状を保育教諭が判断しての服用はできません。
7. 慢性の病気（気管支喘息・てんかん・糖尿病・アトピー性皮膚炎等のように経過が長引くような病気）の日常における投薬や処置については、保育所保育指針（厚生労働省）によって、お子様の主治医または嘱託医の指示に従うとともに、相互の連携が必要となります。

＜持参する薬について＞

(1) 医師が処方する薬には必ず「くすり連絡票」を添付して下さい。なお、「薬剤情報提供書」（薬の内容説明書）等がある場合は、見せて下さい。
(2) 使用する薬は、1回分ずつに分けて当日分のみご用意下さい。（水薬についても同様）
(3) 袋や容器に必ず名前や時間を記載して下さい。
(4) 薬は、かばんの中に入れずに、必ず職員に手渡しして下さい。
(5) 薬は、医師が処方したものにして下さい。

※ 「くすり連絡票」の必要な方は、保育教諭にお知らせ下さい。
また、ホームページ（「リンク」ページ内）から印刷することもできます。（https://seinenji.jp/link/）



健康管理について

病気のとき

① 病気のときは、全治するまで休ませて下さい。
② 朝、少しでも具合の悪いときは、休ませて下さるか医師の診断を受けてから登園して下さい。（朝元気でも、前日発熱があった場合は 24 時間様子を見て下さい。また、いつもと体調が違う場合は保育教諭にその旨をご連絡下さい。）
③ お子様、またそのご家族の方が、はしか・みずぼうそう・おたふくかぜ・インフルエンザ・コロナ等の伝染性の病気にかかったときは、すぐに当園までお知らせ下さい。
④ 発熱や、身体に異常があるときは、ご連絡いたしますので、お迎えをお願いいたします。
⑤ 園では、戸外遊びをはじめ、活動的な遊びを行います。十分安全には配慮いたしますが、少々のかすり傷はご理解下さい。
⑤ 園児は、全員「日本スポーツ振興センター」の保険に加入し、ケガの医療費は、保険より支払われます。

検診・検査について

内科検診 （栃木産婦人科医院）	年2回 （5月、10 月）
歯科検診 （ア歯科砂田）	年2回 （6月、12 月）
検尿（公的検査機関）	年１回（3・4・5歳児）
身体測定（こども園）	毎月（15日前後）

主に利用している病院リスト

病気やけがの際、緊急にお子様を病院へお連れする場合は、次の病院を利用します。
別の病院を利用希望の方は、あらかじめ当園までお知らせ下さい。

《小児科・内科》 急な発熱、激しい腹痛、嘔吐、下痢、湿疹、虫さされなど

栃木産婦人科医院	66－2502	大野市春日92－6
弘川医院	66－5110	大野市陽明町2－101

《整形外科・内科》 切り傷、脱臼、やけど、骨折など

福井勝山総合病院	88－0350	勝山市長山町２丁目6番21号

《耳鼻咽喉科》 耳だれ、のどの痛み、耳や鼻の穴に異物をつめたとき

鳥山医院	66－0230	大野市有明町4－16

《眼科》 目の充血、目やに、目の周囲のけがなど

つるおか眼科クリニック	64－5531	大野市月美町6－21

《歯科》 歯ぐきのけが、歯を折ったときなど

ア歯科砂田診療所	65－7211	大野市有明町13－7



☆未就園児対象　『なかよし広場』のご案内 ☆

『なかよし広場』は、

①こども園見学　②こども園の体験　③子育てについてのおしゃべり会
④育児の相談　⑤友達作り(親も子も)　⑥給食体験(平日開催時)

などを目的としています。

当園にて、毎日なかよし広場を開催しています。未就園児を対象としていますので、ご兄弟やお友だちを誘って気軽に参加して下さい。

給食体験も行っており、大人 200 円・子ども無料となっています。

◎一人で悩まないで！

子育ての不安、人付き合いの方法、その他色々なことで困っていらっしゃる方、一人で悩んでいないで声をおかけ下さい。一緒に考えましょう。

☆☆☆ 困った時には一時保育・病後児保育を ☆☆☆

一時保育⇒病気、冠婚葬祭、介護などにより一時的に家庭でお子様の面倒がみられない場合
⇒職業訓練、資格取得、研修などにより断続的に家庭で面倒が見られない場合
⇒育児に疲れた・・・親のリフレッシュに
⇒市外や県外から出産や介護で、お子様連れで里帰りされた時に

対象年齢	生後 3 か月～就学前のお子様
保育時間	平日 ： 午前 8 時 30 分～午後 5 時　　土曜 ： 午前 8 時 30 分～正午
保 育 料	一日 2,000 円　半日 1,000 円 (別途食事代 230 円かかります) 市役所に申請すると一部返金される場合があります
持 参 品	紙おむつ、おしりふき、着替え(パンツ、シャツ、ズボン等)、食事用エプロン

病後児保育 ⇒当園において病後児のお子様をお預かりいたします。

対象年齢	小学校 6 年生までのお子様
保育時間	平日:午前 8 時 30 分～午後 5 時 30 分
利用料金	一日 2,000 円　半日 1,000 円 (昼食、おやつ、飲み物は利用料に含まれます。)
条　　件	体温 37 度 5 分以下で医師の診察を受けた方 ※詳細は、誓念寺中野こども園にお問い合わせ下さい。

子育ての手引き「あゆみ」って？

「あゆみ」について

- 「あゆみ」は、家庭とこども園がより密接に連携を図り、よりよい保育を目指すとともに、家庭での子育てにもお役立ていただくことを目的としています。
- 「あゆみ」は、大野市の民間こども園が共同で作成しました。
- 子育てに必要と思われることを記載いたしましたので、読んでいただきますようお願いします。
- 毎日、登園の際、通園かばんの中に入れて持ってきて下さい。
- 内容について、疑問な点がありましたら、担当保育教諭にお尋ね下さい。

「あゆみ」の内容

- 「あゆみ」は全園児共通の部分と年齢ごとに持つ部分があります。

【全園児が共通に持つ部分】

- **水色の冊子**…子育てに大切なことが書かれています。折に触れて繰り返し読んでいただければありがたいです。また、感染症の登園基準等もありますのでご覧下さい。
- **ピンクの冊子**
  ・子どもの発達…満年齢での子どもの発達を示してあります。誕生日が過ぎたときは、ひとつ上の年齢をご参照ください。お子様により、発達には個人差がありますので、ひとつの目安としてお考えください。
  ・できたよチェック…家庭でご記入ください。その際、家族で相談いただくと正確なものになります。できたら〇をつけましょう。

【年齢に該当する園児が持つ部分】

- **〇〇歳児の保育＆子育てのヒント**
  毎月、月初めに2ページないし3ページ　その月のこども園での保育や家庭でご留意いただくことが書いてあります。
  しつけについては、あくまでその年齢が終わる時点で出来ていると望ましいことが書いてあります。
  3 月までにできるよう心がけて下さい。
- **分野別の記事**
  絵本、体力づくり、食育、自然、発達と事故、人間関係の 6 項目より毎月 2 項目を掲載しています。
  いずれも、子育てに大切なものです。同じような内容が、重複して記載されているものは、特に大切と思われるものです。
  0歳児については、入園時に1年分の記事を「あゆみ」にはさみますので、お子様の月齢に応じてご覧下さい。
- **連絡帳**
  こども園と家庭の連絡として使用いたします。
  月が替わりましたら、その月の分は別のファイルに綴じて保管して下さい。
- **〇〇ちゃんといっぽずつ**
  （お家とこども園と二人三脚で行きましょう）

お家の方とこども園が、同じ考えでお子様に接するように連絡や話し合いをしながら保育をさせていただくためのものです。（個人懇談時にお渡しします。）